

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記のとおり組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようにご指導ください。

★用意していただくもの・・・

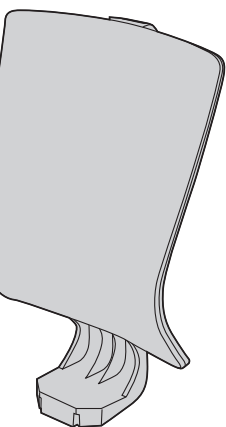
プラスドライバー

手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

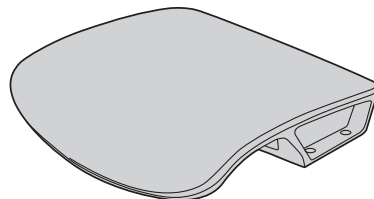


組立て部品

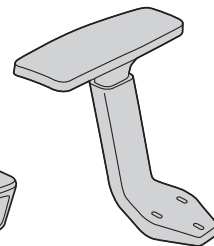
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(SNC-NET22BKなど)と
下記の部品番号(①～⑮)と部品名(キャスターなど)をお知らせください。



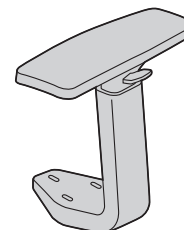
① 背もたれ×1個



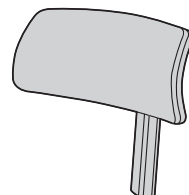
② 座面×1個



③ 肘あて(右)
×1個



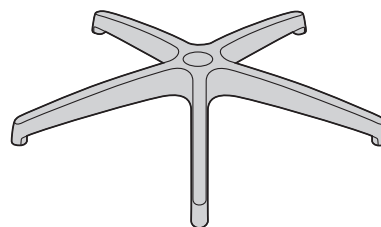
④ 肘あて(左)
×1個



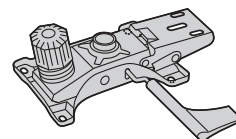
⑤ ヘッドレスト×1個



⑦ ハンガー×1個



⑥ レッグフレーム×1個



⑨ 座面ブラケット×1個

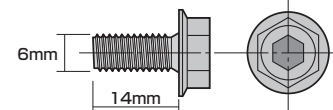


⑫ フック×1個

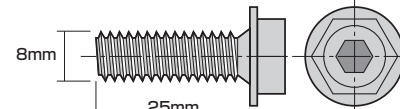


⑮ 六角レンチ(5mm)
×1本

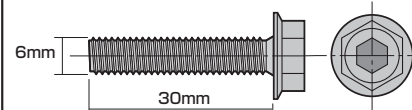
使用ボルト



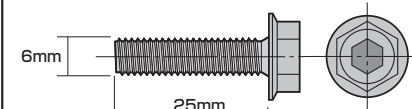
⑬ ボルトA×4本 (M6×14)



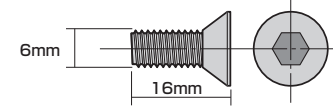
⑭ ボルトB×3本 (M8×25)



⑮ ボルトC×4本 (M6×30)



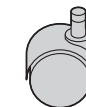
⑯ ボルトD×2本 (M6×25)



⑰ ボルトE×2本 (M6×16)



⑩ ガスシリンダー
×1本

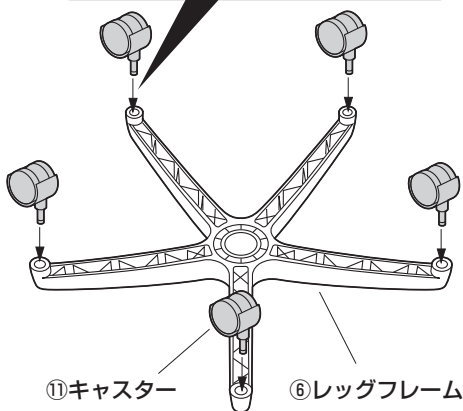


⑪ キャスター×5個

1 レッグフレームに キャスターを取付けます。

▲ 注意 ▲

それぞれのキャスターは全て圧入式です。
(手ではめこむ)カチッと音がするまで、
押し込みます。

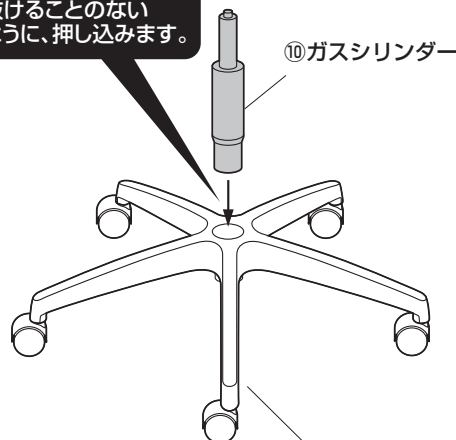


⑪ キャスター ⑥ レッグフレーム

2 レッグフレームに ガスシリンダーを取付けます。

▲ 注意 ▲

ガスシリンダーが後で
抜けることのない
ように、押し込みます。

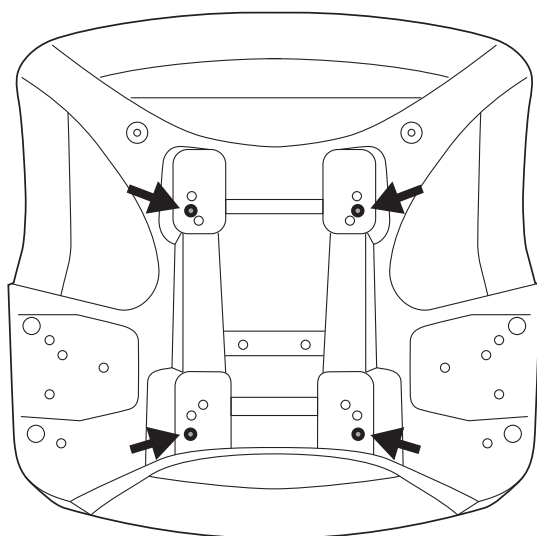


⑩ ガスシリンダー
⑥ レッグフレーム

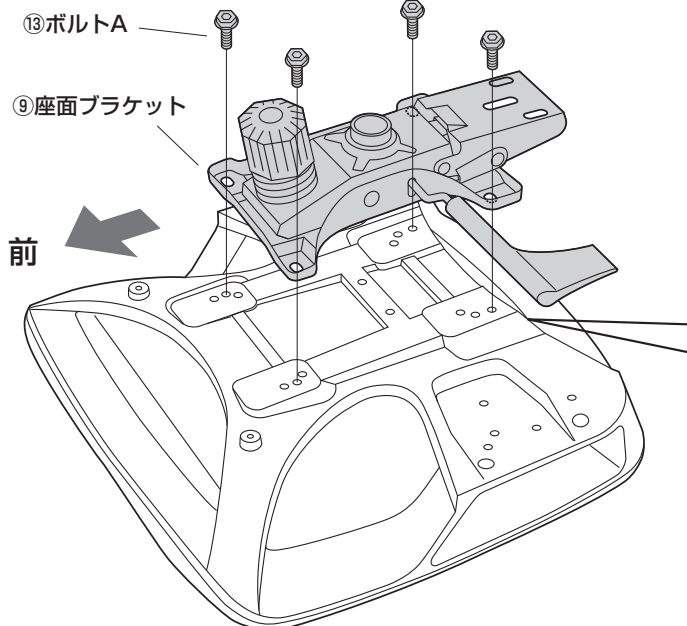
3

座面裏側に座面ブラケットを取付けます。

※下図の4箇所のネジ穴に取付けます。



前

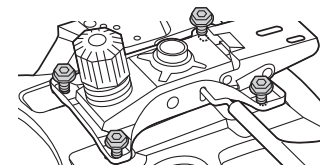


⑬ボルトA

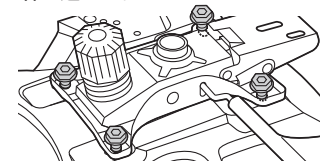
⑨座面ブラケット

前

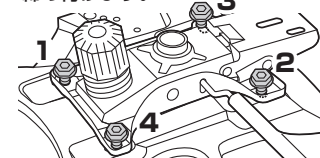
①4本のボルトをゆるく付けます。



②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。



③最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締め付けます。



使用ボルト

6mm

14mm

⑬ボルトA (M6×14)

4

座面ブラケットに背もたれを取付けます。

①背もたれ

⑨座面ブラケット

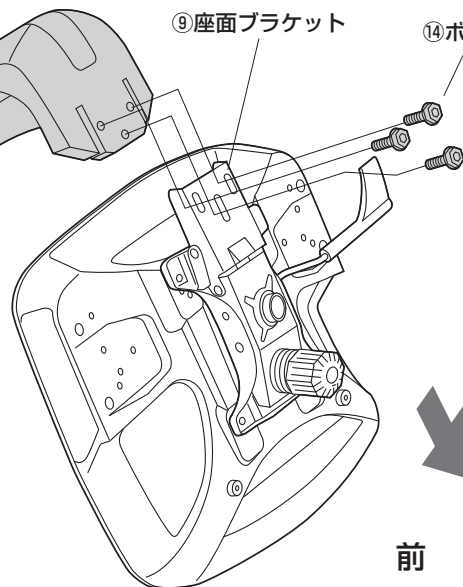
⑭ボルトB

使用ボルト

8mm

25mm

⑭ボルトB (M8×25)



前

5

座面に肘あてを取付けます。

※肘あて(右)も同様に取付けます。

※ボルトの長さに注意してください。

④肘あて(左)
※Lの表示があります。

使用ボルト

6mm

30mm

⑮ボルトC (M6×30)

6mm

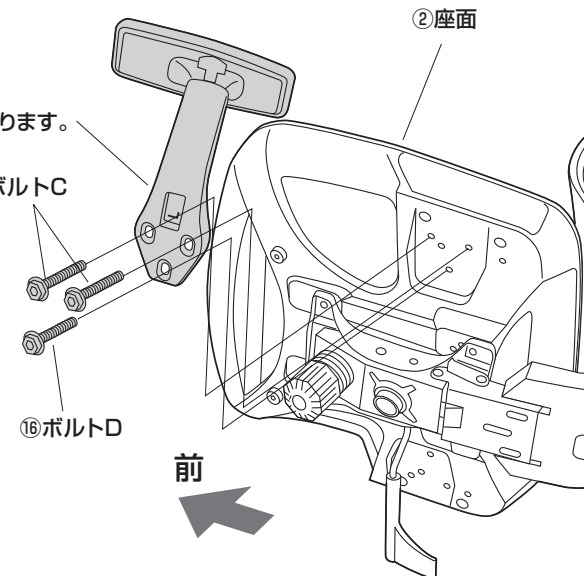
25mm

⑯ボルトD (M6×25)

⑮ボルトC

⑯ボルトD

前

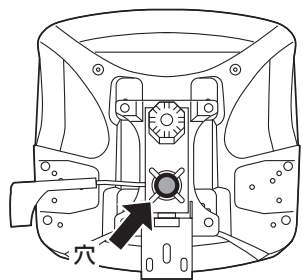


6

ガスシリンダーに座面を差し込みます。

下から見た図

※下図の穴に差し込みます。



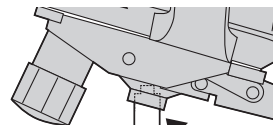
前

前

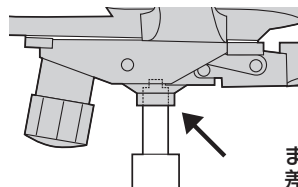


⑩ガスシリンダー

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜めに差し込まれていると奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



斜めに差し込まれている

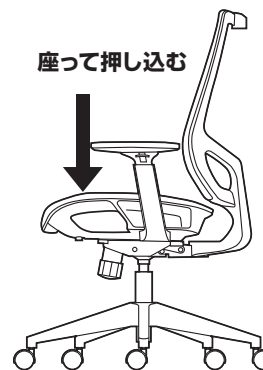


まっすぐ奥まで差し込まれている

最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む



※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。

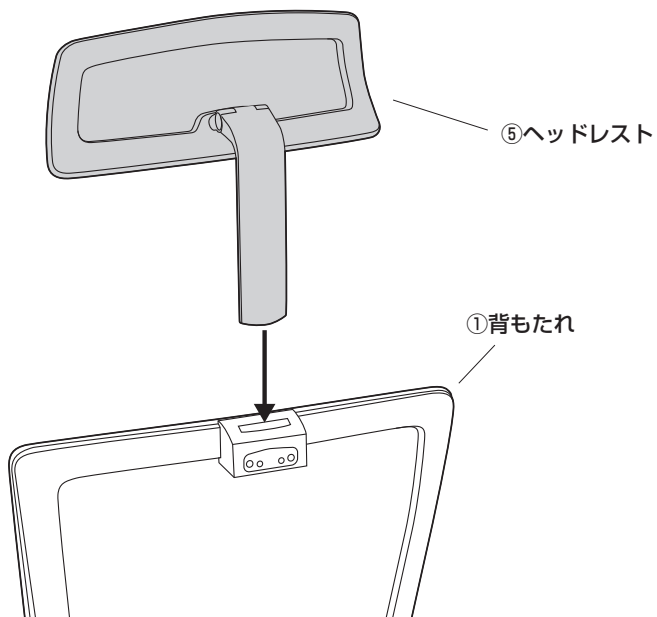
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。

※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

7

背もたれにヘッドレストを取付けます。

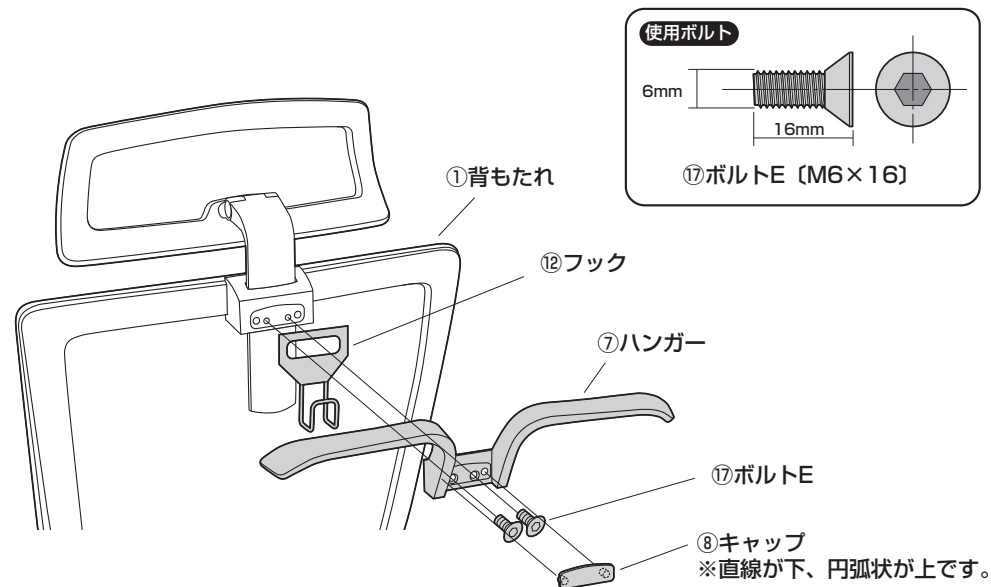


⑤ヘッドレスト

①背もたれ

8

背もたれにハンガーを取付けて完成です。



使用ボルト

6mm

16mm

⑩ボルトE (M6×16)

①背もたれ

⑫フック

⑦ハンガー

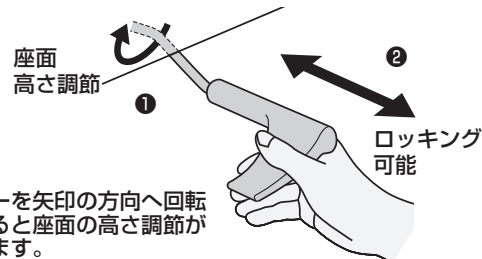
⑩ボルトE

⑧キャップ

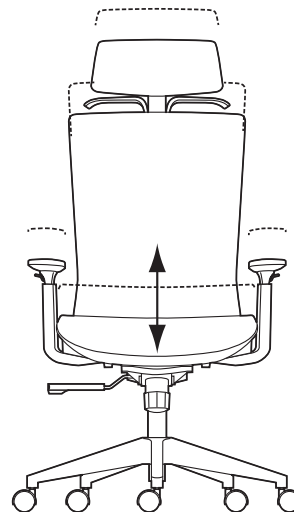
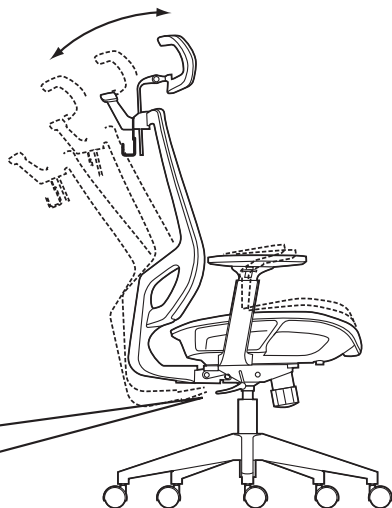
※直線が下、円弧状が上です。

各部の調節方法

- ▲ 注意 ▲** レバーを操作してガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

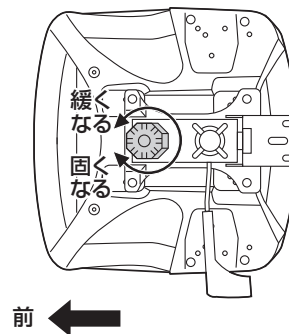


- ①レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。
- ②レバーが差し込まれた状態ではロックングが固定されています。レバーを引き出すと、ロックングできます。※ロックングは2段階できます。



下から見た図

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。

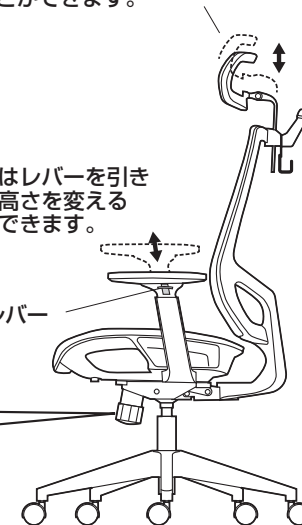


前 ←

ヘッドレストは上下に高さを変えることができます。

肘あてはレバーを引きながら高さを変えることができます。

レバー



チェアの品質表示

構造部材:座部・背もたれ部/ポリプロピレン 肘あて部/ポリプロピレン、ポリウレタン

脚部・キャスター部/ナイロン

張り材:座部・背もたれ部/ポリエステルメッシュ

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面、肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

最新の情報はWEBサイトで
<https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の
詳細情報は
こちら！



弊社サポート
ページはこちら！

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ
CD/AD/KT0aC

製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。